

事業所名		たけちゃんち		支援プログラム（参考様式）		作成日		2024 年		11 月		1 日	
法人（事業所）理念		（事業所理念）みんなが主役～それぞれの自立に向けて～											
支援方針		放課後等デイサービスという集団の中で様々な活動に参加し、利用児も支援者も一緒に「たのしい！できた！」を共に感じられるよう共に前進・成長していきます。また、出来たことはどんどん褒めていき、自信へとつなげていけるようにしていきます。											
営業時間		9:00 時		分から		17:00 時		分まで		送迎実施の有無		ありなし	
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	デイで過ごす中で、睡眠・食事・排泄等の基本的な生活リズムを整えることや維持を図ります。また、衣服の着脱・身の回りの準備等の基本的な生活スキル獲得も目指します。 （例：トイレットトレーニング支援、着脱支援、食事支援、クッキング、ウォーキング など）											
	運動・感覚	姿勢や運動・動作の維持や身体の使い方等の基本的動作技術の向上を目指します。また、活動を通して触覚・視覚・聴覚等の感覚のを十分活用できる遊びを取り入れていきます。 （例：ウォーキング、ダンス、足つぼ、サーキット、スライム遊び、音あて など）											
	認知・行動	活動を通して、物や空間、時間の概念や数量・形の大きさや重さ、色の違い等の習得を得ていきます。また、利用児の特性に配慮しながら認知の偏りやこだわりに対して支援していきます。 （例：パズル、マッチングゲーム、巨大神経衰弱、シルエットクイズ、お店屋さんごっこ など）											
	言語コミュニケーション	活動を通して、言葉の意味を結び付ける言語の形成や言葉や文字を使って相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えるコミュニケーションの基礎的能力、指差し・身振り・サイン等を活用したコミュニケーション手段の獲得を目指します。 （例：手話ソング、手遊び、挨拶クイズ、点・線つなぎ、習字 など）											
	人間関係社会性	デイという集団の中で、人間関係の意識と身近な人と親密な関係を基盤とした周囲の人と安定した関係を形成していきます。また、遊び等を通して人の動きを模倣しながら社会性や対人関係の芽生えの機会を作っていきます。 （例：交通ルールの支援、性に対するの支援、集団あそび、買い物体験、手伝い など）											
家族支援		年に2回程度の面談期間を設け(9月・2月)、学校・家庭・デイでの様子の共有を行います。また必要に応じて家庭からの相談を受け、助言や関係機関への働きかけを行い、ご家族が安心して療育を行えるよう支援します。						移行支援		就労や進学といった環境が大きく変わる状況を変化の少ない状況で移行できるよう家庭・学校・相談事業所と連携して取り組み、放課後児童クラブなど併用利用先との連携にも努めています。			
地域支援・地域連携		地域にある社会資源や施設、公園等を積極的に使用する事で地域と関わる機会をつくっていきます。						職員の質の向上		年に1回法人研修を行い、スタッフの研修を行います。事業所内では月に1回以上会議を行い利用児のヒヤリハットの共有や職員間での研修を図っています。適宜、外部の研修等にも参加し、質の向上に努めています。			
主な行事等		【親子参加・保護者のみ参加】保護者会(7月)、たけちゃんち夏祭り(8月)、文化祭(11月) 【利用児参加】季節の行事(七夕週間・ハロウィン週間・クリスマス週間・卒業進級お祝い週間 等)、お店やさんごっこ、避難訓練(地震・水害・感染症等) 等											